



# あなたの思いやりを

山梨県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

公益社団法人 被害者支援センターやまなし だより

第25号

平成28年2月

犯罪被害者支援活動へのご理解とご協力を!!

犯罪被害者をみんなで支える社会に



センターでは、10月2日「犯罪被害者支援の日」の街頭キャンペーンをJR甲府駅前において実施しました。犯罪被害者支援活動への理解と協力を呼びかけるキャンペーンで山梨県県民生活・男女参画課、山梨県警察犯罪被害者支援室、甲府警察署の関係職員のほか、都留文科大学、山梨学院大学及び山梨英和大学の学生ボランティア、センターボランティア支援員約30名が通勤・通学者にパンフレット、チラシ、広報啓発物品を配付しました。

11月14日、同15日甲府市小瀬スポーツ公園におい

て開催された「県民の日記念行事」で、山梨県警察の協力により、陸上競技場前「ふれあいけいさつコーナー」において学生ボランティア、センターボランティア支援員等約20名が来場者にパンフレット、チラシ、広報啓発物品を配付しました。

また、11月23日甲府市コラニー文化ホールで開催された山梨県警察音楽隊「第9回ふれあいコンサート」では、エントランスにおいて来場者に対して学生ボランティア及びセンターボランティア支援員10名が広報チラシ等を配付し、被害者支援活動の重要性について広報しました。

2ページに続く

全国の被害者支援センターの認知度についての調査結果では、認知度約10%程度と極めて低く、センターを知ってもらうこと、センターの存在をアピールして

いくことが重要であると考え、年間を通じてあらゆる機会、あらゆる媒体を活用して各種広報啓発活動に努めてまいりました。

## 県民の日やイオンでもPR



## 犯罪被害者支援講演会を開催しました

演題「闇サイト殺人事件の被害者遺族となって」  
平成27年11月25日(水) 山梨県立図書館多目的ホール 講師：磯谷 富美子 氏



センターでは、「犯罪被害者支援週間」に併せ、山梨県犯罪被害者支援連絡協議会、山梨県警察との協賛により、愛知県名古屋市在住の磯谷富美子氏(全国犯罪被害者の会「あすの会」会員、殺人事件被害者遺族の会「宙

の会」会員他)を招き、「闇サイト殺人事件の被害者遺族となって」と題してご講演をいただきました。磯谷様の心情など、講演の概略は以下の通りです。

——当時31歳の一人娘を、闇サイトで知り合った3人組に惨殺された。「死にたくない」と叫ぶ娘をハンマーで殴り、テープを顔に巻き付け窒息死させたのだ。私は被告3人の極刑を求めて署名活動をしたが、死刑になったのは1人だけだった。加害者の更正という不確定な未来を重視し、今を真面目に生きる人々を守ることを軽視する司法の在り方に疑問を持った。殺人事件の損害賠償は、ほとんどの被害者が支払いを受けられない。刑事罰だけでなく、民事罰を負わせてほしい。警察やマスコミの心無い対応に傷つき、必要な情報が得られない不安に苛まれたが、被害者サポートセンターの支援のおかげで暗い闇を抜け出す勇気と元気を得られた。私と同じような被害者を出さないために、司法を含め社会全体が変わっていくことを強く願っている。——

# 被害者支援の理解のための 「ゼロからの風」上映会並びにミニ「生命のメッセージ展」

平成28年1月13日(水)午後5時30分～ 山梨県立図書館多目的ホール

当センターでは、犯罪被害者支援への理解のための映画上映会並びに特定非営利活動法人いのちのミュージアムと協力してミニ「生命のメッセージ展」を甲府市北口県立図書館「多目的ホール」において開催いたしました。

会場入り口等には、不幸にして交通事故や犯罪等に巻

き込まれ、未来へ命をつなぐことのできなかった被害者の等身大のメッセンジャー 10命を配し、「命の重さ、命の尊さ」のメッセージを来場者に伝えてもらい、併せて多くの来場者の皆さんに赤い毛糸による「命」をつないでいただきました。



## 犯罪被害者支援の充実に向けて

山梨県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室長 山村 和之

公益社団法人被害者支援センターやまなしの皆様には、日頃より警察の犯罪被害者支援施策の推進に、ご理解・ご協力をいただいております。誠にありがとうございます。

警察では、犯罪被害給付制度を始め、犯罪被害に遭われた方々に捜査状況等をお伝えする被害者連絡制度、犯罪被害者やそのご家族の方々を対象とするカウンセリング制度など、各種の犯罪被害者支援施策を実施しております。

しかし、犯罪の被害に遭われた方々が必要とすることは、生活上の問題を始め、医療、公判に関することなど多岐にわたっております。被害に遭われた直後には、警察として対応出来ることも多いのですが、時間の経過とともに犯罪被害者等のニーズも変化し、他の行政機関や団体にご対応いただくことも増えております。

このような中、犯罪被害者等基本法の基本理念にもあります「犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるようになるまで、途切れることなく支援を行う」

ためには、警察のみならず、他の行政機関や被害者支援センターやまなしの協力が必要不可欠でありますので、今後も、力を合わせて犯罪被害者等への支援を行っていかねばなりません。

平成28年度からは、第3次犯罪被害者等基本計画が策定されるなど、更なる犯罪被害者支援の充実が図られることと思います。警察としましては、犯罪の被害に遭われた方々への支援が途切れることなくスムーズに行われますよう、被害者支援センターやまなしの皆様方には、今後も犯罪被害者支援の中核として関係機関・団体との強い連携の下、犯罪被害者等の心情に配慮したきめ細かな支援活動にご尽力いただき、「社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない社会」、「安全で安心して暮らすことのできる社会」の実現へ向け、引き続きご協力をお願い申し上げます。



# 「命の大切さ」を学ぶ授業

センターでは、山梨県警察との共催により、県内の中学生・高校生等を対象として、「命の大切さ」を学ぶ授業を開催しています。

誰もが、自分だけは犯罪や交通事故とは無縁の生活を送ることができるものと思っています。しかし、いつ何時交通事故や犯罪に巻き込まれるかも知れません。

犯罪や交通事故等で大切な家族などを亡くされた遺族や、ご自身が重傷を負った被害者の方々に講師をお願いして、講演会を開催し、被害者や遺族の心の痛み、「命の大切さ」その思いを訴え、未来を担う中高生たちに

被害者を思いやる心、被害者への理解を涵養することにより、犯罪を起こしてはならないという規範意識を高揚させ、社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の構築につながる事業として実施しています。

今年度は、11月19日(木)、帝京第三高校、12月17日(木)、早川中学校、1月20日(木)、峡南高校で実施し、3月16日(木)には甲斐清和高校において実施の予定です。



## 高額寄付企業・団体への感謝状贈呈

被害者支援活動の重要性に深いご理解をいただき、当センターの活動推進のための浄財のご寄付をいただいた山梨県遊技業協同組合、株式会社ダイヤ商事、株式会社アルプス、株式会社早野組に対して、感謝状を贈りました。ご協力に感謝申し上げます。



## ご協力をお願いします

### チャリティー飲料自動販売機の設置のお願い!!

センターでは、売り上げの一部を被害者支援活動にご寄付いただく支援金付き自動販売機の設置をお願いしております。ご協力いただける会社・事業所・企業等を探しております。契約更新や新規設置の際には、是非ご協力をお願いします。事務局にご連絡いただきましたら、お伺いして説明をさせていただきます。

### センターHP改修中!! ワンクリック募金始めます!

センターでは、HPの改修に併せて、バナー広告による「ワンクリック募金」を予定しています。閲覧者が、センターHPの協賛企業・団体のバナーをクリックし、協賛企業・団体のHPを閲覧することにより、1回当たり10円がセンターに寄付されるもので、企業・団体からの寄付は1ヶ月当たり上限2,000円としています。ご協力をいただく協賛企業・団体のHPを閲覧できることから、協賛企業・団体の広報につながります。

# 第8期 ボランティア支援員養成講座

当センターの活動を支えるボランティア支援員の第8期生候補者を募集し、研修を実施しました。第1回は、被害者支援に関心をお持ちの方々に「入門編」として、公開講座としました。市町村職員の方々、学生の方、ボランティア活動に興味のある方など12名の参加をいただき、10月21日(水)、甲府市朝気「ぴゅあ総合」において開催しました。

また、11月6日(金)から平成28年2月16日(火)までの計9日間、被害者支援の経緯、被害者支援に必要な法律や傾聴技法、被害者の心理やその症状等の基礎的な事項やワークショップ、ロールプレイなどを行い支援員を養成しました。ご担当いただいた講師の皆様には感謝申し上げます。



当センターの活動を支えるボランティア支援員の更なる知識・支援技能向上のための育成講座・事例検討会を毎月各1回開催しています。

今年度は、基本事項の確認のための「センターの支援活動」、「被害者の現状」、「リスニング技法」、「ロールプレイ」等について、犯罪被害相談員などからの

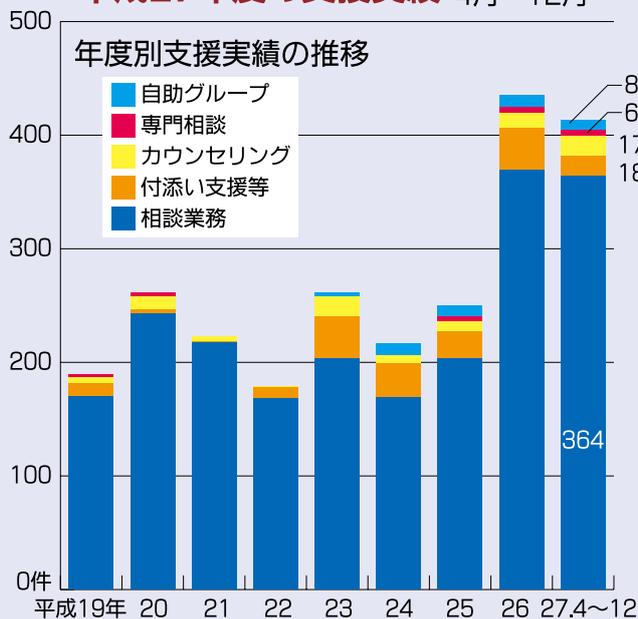
## ボランティア支援員の ブラッシュアップのための育成講座

講座を開催しました。

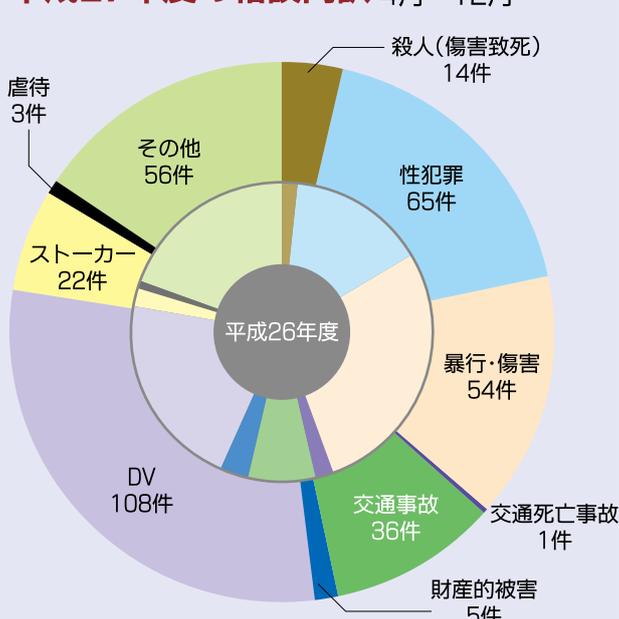
また、関東甲信越ブロック研修、全国被害者支援ネットワーク研修、被害者支援に関連する各種研修等に参加するとともに受講結果について、還元教養としてボランティア支援員の皆さんに伝達し、支援員のスキルアップを図りました。



### 平成27年度の支援実績 4月～12月



### 平成27年度の相談内訳 4月～12月



## ご協力をお願いします

### ホンデリング活動への取組み

読み終えた本等を寄付していただくと、専門の業者が買い取り、活動資金として寄付され、当センターの支援活動を支えます。定期的に送っていただける方、チラシを見て連絡をいただける方など、徐々にこの活動が広がりつつあります。



### 「募金箱」設置のお願い

関係機関、関係団体、企業の皆様に「募金箱」の設置にご協力いただいております。

このたび山梨県遊技業協同組合の会員の皆さんの各店舗への設置のご協力をいただきました。皆様からの浄財は、被害者支援活動に活用させていただきます。ご協力をいただける方は事務局までご連絡をお願いします。

## 賛助会員を募集しています!!

「公益社団法人被害者支援センターやまなし」の活動は、センターの事業目的にご賛同いただいた皆様からの会費や寄付金によって運営されております。

趣旨にご賛同いただける方のご入会やご寄付をお待ちしております。(1口以上何口でも結構です)

### 賛助会員

個人会員	1口	2,000円(年間)
法人会員・団体会員	1口	10,000円(年間)

### 寄付

個人寄付	1口	1,000円
法人・団体寄付	1口	10,000円

### お振込先

#### ●銀行振り込みの場合

山梨中央銀行 県庁支店 普通預金 口座番号662535  
受取人  
(フリガナ) シャ)ヒガイシャシエンセンターヤマナシ  
(社)被害者支援センターやまなし

#### ●郵便振替の場合

00270-3-114370  
(社)被害者支援センターやまなし

## あなたの思いやりが被害者を支えています。 ご協力感謝申し上げます。

(敬称略・順不同) (平成27年7月18日～平成28年2月15日)

### 賛助会員入会者

#### 法人・団体

- (有)カワサキショップ山梨 個人

- 市川 善紀
- 広瀬 健一

### 寄付者

#### 法人・団体

- 株式会社早野組
- 原税務会計事務所
- 小淵沢タクシー株式会社
- 日下部地区金融機関防犯協議会

#### 個人

- 芹沢 昌憲
- 船木 上次
- 有泉庸一郎
- 窪田 信一
- 小谷 行雄
- 山本 是温
- 秋山 悟
- 小林美智子
- 三枝 昇
- 若月 誠
- 山本 保彦
- 宮坂 清
- 出羽 公昭
- 勝村 一郎
- 草薙 眞一
- 桑原 繁夫
- 田原 愛子
- 三浦 元彦

- 里吉 敦子
- 伊東 昇
- 広瀬 健一
- 匿名 3名

### 寄付金付自販機

- (株)フローレン(市川三郷町 役場)
- (株)フローレン(びゅあ総合)
- 富士吉商事市場東給油所
- (有)カワサキショップ山梨
- BIKE SHOP ダイモン
- 大国運転代行
- 特定非営利法人八一九塚

### ホンデリング

- 甲府警察署
- 南アルプス警察署
- 北杜警察署
- 市川 善紀
- 村松 健
- 齋藤 敬子(新潟市)

### 募金箱

- 山梨県警察本部
- 山梨県警職員家族文化展
- 運転免許課
- 甲府警察署
- 南甲府警察署
- 北杜警察署
- 鰐沢警察署
- 笛吹警察署
- 大月警察署



犯罪・交通事故等の被害で  
悩んでいませんか?  
私たちにお電話ください

電話相談  
相談無料

フジは ハローニコニコ  
☎055(228)8622

受付:10:00~16:00(土・日・祝日・年末年始は除く)

※秘密は厳守されます。相談の内容は一切外に漏れることはありません。  
※お名前、話したくないことを無理にお聞きすることはありません。

### お問い合わせ先

山梨県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

## 公益社団法人被害者支援センターやまなし

〒400-0031 甲府市丸の内2-32-11 県医師会館3F TEL・FAX055(228)8639

URL <http://www.sien-yamanashi.com>  
MOBILE <http://www.sien-yamanashi.com/m/>  
Email [sien-yamanashi@comet.ocn.ne.jp](mailto:sien-yamanashi@comet.ocn.ne.jp)

